

分類別	分類別利用図書冊数			
	館	内	計	比率
総計	3,955	(188)	4,143	5.8
記学	1,591	(624)	2,215	3.1
歴史	5,444	(686)	6,130	8.6
社会科学	5,972	(1,168)	7,140	10.0
自然科学	4,586	(553)	5,139	7.2
工業	1,757	(225)	1,982	2.8
産業	957	(170)	1,127	1.6
芸術	1,721	(443)	2,164	3.0
文学	2,621	(251)	2,872	4.0
文芸	9,666	(3,546)	13,212	18.5
語学	5,089	(155)	5,244	7.4
児童	19,996		19,996	28.0
計	63,355	(8,009)	71,364	100%

注 () 内の数は館外個人貸出を示す。

本年度展示室利用状況

自昭和34年 4月
至昭和35年 2月

月日	期間	展覧会名	主催者
自34, 5, 1 至 5, 3	3	第5回職場美術展	福島地方労働協議会
5, 5 5, 8	4	暮らしの中の県産陶磁器展	民俗研究会
5, 29 5, 31	3	第13回県総合美術展覧会場(工芸)	県教育委員会
6, 3 6, 7	5	米倉兌近作洋画個人展	米倉兌
6, 18 6, 21	4	皇太子殿下御成婚奉祝記念県児童作品展示会	福島県運営委員会

旧館舎・新館舎利用状況比較表

旧 昭和33年 4月～9月
新 昭和34年 4月～9月

月別・館別	項目別	学生・生徒	一般人	計	利用冊数	開館日数	一日平均
旧昭和33年 4月		(1,972)	(1,391)	(3,363)	(3,271)	(24日)	(141人)
新 34年 4月		4,538	1,702	6,240	5,360	23日	271人
旧 33年 5月		(2,893)	(1,549)	(4,442)	(4,401)	(25日)	(178人)
新 34年 5月		7,119	2,294	9,413	6,508	24日	392人
旧 33年 6月		(3,655)	(1,458)	(5,113)	(4,853)	(25日)	(205人)
新 34年 6月		6,898	2,393	9,291	7,311	24日	387人
旧 33年 7月		(3,939)	(1,598)	(5,537)	(4,686)	(26日)	(213人)
新 34年 7月		7,460	2,345	9,805	8,696	26日	377人
旧 33年 8月		(4,653)	(1,633)	(6,286)	(6,530)	(26日)	(242人)
新 34年 8月		7,959	1,577	9,536	8,690	26日	367人
旧 33年 9月		(2,415)	(819)	(3,234)	(2,397)	(15日)	(216人)
新 34年 9月		7,578	1,981	9,559	5,875	22日	435人

本館見学者・来館状況

見学に来館した人員						自 昭和34年 4月 至 昭和35年 2月
団体種別	学 校	婦人会 子供会	青年会	読書会及 読者の他	県外 団体	合 計
団体数	29	5	2	10	7	53
人 員	1,824	167	47	245	228	2,511

6, 23 6, 25	3	池の坊華道展	斎藤恵華
6, 27 6, 28	2	福島県高等学校新聞コンクール	福島県内高校新聞クラブ
8, 7 8, 10	4	小野塚響子日本画個人展	小野塚響子
8, 12 8, 16	5	ユンク美術グループ絵画展	ユンク美術グループ
9, 17 9, 20	4	福島大学学芸学部美術小品展	福大美術部
10, 22 10, 25	4	絵と彫刻 跡部忠郎作品展	福大跡部忠郎
10, 27 10, 30	4	二十世紀アメリカ美術展	福島県立図書館
11, 1 11, 3	3	第3回東北地区大学芸術写真展	東北地区大学
11, 4 11, 7	4	本で見る世界と日本の美術展	福島県立図書館
11, 9 11, 15	7	第5回新作家グループ展	新作家グループ
11, 21 11, 23	3	福島市内小中学校総合文化祭習字展	市教育委員会
11, 27 11, 29	3	磐梯吾妻道路開通記念県内出身五人画伯日本画展	日本画家 角田磐谷
12, 17 12, 19	3	福島大学学芸学部美術愛好グループ展	福大大学学芸部美術部
35 1, 22 1, 24	3	福島市内高校美術サークル展	福島市内高校美術サークル
2, 27 2, 28	2	福島市教員美術展	福島市図工教育研究会

3 館外奉仕

A 貸出文庫

この貸出文庫は団体および機関を対象として貸付けるもので本館及び6分館(郡山・会津若松・平・白河・相馬・田島)にそれぞれ図書を配置、管轄区域をきめて、県内の読書会、青年会、婦人会、公民館等からの申請に